

様式 4

## 平成 2 4 年度 学術振興基金助成による成果報告書

平成 2 5 年 4 月 3 0 日

学 長 殿

所属部局・職名行政政策学類・准教授

申 請 者 名 丹波 史紀

助成事業の区分 (該当するものに○印)	研究協力に関する事業 (学術出版・叢書・ <u>学会</u> 等) 学術振興に関する事業 (学生・事務職員・その他の特別事業)
事業名	社会福祉研究交流集会の開催
事業実施期間	平成 2 4 年 4 月 ~ 平成 2 5 年 3 月
成果の概要	<p>2012年8月25~26日に福島大学他において、第18回社会福祉研究交流集会 in 福島「原発被害と暮らし・福祉」と題し、総合社会福祉研究所・福島大学災害復興研究所の主催によって行った。</p> <p>一日目は、「福島で生きて」とし、相澤與一氏（福島大学名誉教授）が記念講演を行った。リレートーク「原発と地域住民、原発と子どもたち、原発と農業被害」として、中村雅彦氏（福島県点字図書館館長）、鈴木庸裕氏（本学准教授）他行った。また二日目の現地視察のオリエンテーションとして、丹波史紀（本学准教授）が報告した。</p> <p>二日目は、現地視察（津波被害・土壌汚染・家屋倒壊など）として、南相馬市・相馬市などを現地視察した。また、南相馬市原町区福祉会館において、精神障害者作業所・グループホームを運営するNPO法人関係者、地元の農業関係者などから報告を受けて交流会を行った。</p> <p>のべ200名ほどの参加者が当日参加した。</p>